

年男・年女放談



新春恒例の年男・年女放談。今年、年男となられた会員の辻君・杉山君にお話をいただきました。

辻 明久君

昨年12月に83歳になり、元気な毎日を送っております。

中学・高校生のころは、ラグビー部に所属し、走り回っておりました。

毎日、約1時間のウォーキングを50年以上続けております（雨天の時は仲見世商店街やアーケードを中心に）。

そのせいか風邪をひくようなこともなく、元気な毎日を過ごしております。

杉山 哲男君

昭和初期の世相

私が生まれたのは昭和8年2月20日、今年で8回目の年男です。私の誕生日のすぐ後の2月24日、日本のその後の行方を左右する重大な出来事がありました。日本の松岡洋右全権大使が国際連盟（現国際連合の前身）の総会で日本は脱退すると示唆した宣言文を読み上げ、会場を蹴って退場するという事件が起こっています。

これを機に日本の国際的孤立化への道を明確にし、この後、第二次世界大戦への道をひた走りすることになったわけです。

ここに至るには日本が植民地化した満州国の問題がありました。日本政府は満州国を承認し、独立を既成事実化していたのですが、中国はもとよりこれを支援する米英などはこれに反発し、承認しないことが原因でした。

昭和12年7月の盧溝橋事件が発端となって日中全面戦争に突入、米英は公然と中国を支援、両国との対立を鮮明にすることになります。

国内では、昭和7年の5・15事件、昭和11年の2・26事件と相次いだ青年将校らによるクーデターで時の複数の総理大臣が暗殺されるなど政情不安の情勢が続きます。

この両事件の前後、政治の世界で軍部が次第に力を強め、第30代の斎藤実総理大臣を皮切りに多くの軍人総理が誕生し、昭和16年に登場したのが東条英機総理大臣です。

こうした背景の帰するところは対米英中戦争になります。

昭和16年12月8日、日本軍が奇襲作戦でマレー半島上陸と真珠湾攻撃を行い第二次世界大戦に突入しました。

開戦の日、登校すると朝礼で校長先生から開戦のお話があり、その足で全校生徒行列で楊原神社に参拝し戦勝祈願をしたことを今も鮮明に記憶しています。

こうして始まった戦争ですがおよそ3年半後の昭和20年8月に終戦を迎えることになります。この年は私の第2回目の年男の年です。

疎開先の伊豆の熊坂で、あの「耐え難きを耐え、忍び難きを忍び」で始まる天皇の玉音放送を聴きました。

私の人生初期のころは、戦争で明け暮れた時代であったなとつくづく思う次第です。

幹事報告

1. 例会変更のお知らせ

- 沼津柿田川…1/30(月)は裁量休会
- 沼津北…1/24(火)は夜間例会 新年会
2/21(火)は移動例会
香貫山大漁桜補植
2/28(火)は2/26(日)
静岡第3分区 IMに振替
- 富士…1/25(水)は例会後、職場見学へ
- 長泉…1/18(水)は夜間例会
1/25(水)は1/28(土)移動例会
- 沼津西…1/19(木)は新年会
- 新富士…1/17(火)は特別休会

2. 2016-17年度下期会費納入のお願いポスティング

3. R米山記念奨学会へ特別寄付金（2016-17年度上期分）¥716,000送金

4. R財団へ年次寄付（2016-17年度上期分）¥431,600送金

⇒米山・財団への寄付について、ご協力ありがとうございます

5. 「R」意義ある業績賞推薦のお願い

⇒推薦・詳細は山本幹事まで

6. 1月のロータリーレート 1ドル=116円

7. 「Rの友」1月号配布

スマイル・ボックス

東君…昨年の家族忘年会でTVをいただきました。ありがとうございます。今年は何か良いことがありそうです。また、本日は誕生日のお祝いありがとうございました。

石川(三)君…あけましておめでとうございます。今年も、皆様のご協力をお願いします。

奥村君…新年早々、庭の梅の木にモズの「ハヤニエ」発見。何か良いことありそうな。

大村君…新年おめでとうございます。静岡労働局からの感謝状授与式に出席するため、新年早々ですが欠席します。

積君…本年もよろしくお願ひ申し上げます。

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- I 真実か どうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか